



体連設立30周年を祝って

十勝体育団体協議会会長 丸山 賢吉

幕別町体育連盟が創立30周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げますとともに、貴町の体育振興はもとより、十勝の体育振興にご尽力下さいました多くの功績に深く感謝申し上げる次第です。更に創立30周年を迎えて記念誌を発刊されますことは、まことに意義深いことであり、重ねて心からお祝い申し上げますとともに発刊にあたって多くの貴重な資料に取り組み、編集に携わった委員の皆様のご苦労と加盟団体及び関係者の皆様に対して、深甚なる敬意とお祝いを申し上げる次第であります。

さて、貴体育連盟は戦後の日本が奇跡的経済復興を果して、国民生活の上にも余裕が出はじめ、趣味や娯楽、スポーツへと目が向きはじめた昭和33年連盟が結成されたと伺っておりますが、管内町村の中でも先駆者的役割を果されました。

十勝体協10年史によれば、幕別町のスポーツの歴史は、開町から数年後に早や弓道が祭典の奉納射会として行なわれ、大正初期にスキーが取り入れられ、大正末はじめて開催された上美生スキー大会ではすばらしい成績を上げられ、このときすでに十勝最右翼と言われたとのこと、戦後普及したバレーボールにあっては、新田ベニヤのチームが、管内実業団チームのリーダーとして活躍されたことは今も記憶に新しいところであります。

また、近年にあっては、いち早く、軽スポーツとしてのパークゴルフを考案、普及されるなど活発な活動に敬意を表するものであります。

皆様ご承知の通り、わが国の産業、経済のめざましい発展は、地域住民に多くの恩恵をもたらしている反面、身体活動の減少をまねき、運動不足、体力の低下につながったばかりか、人間生活の幸福の基盤である心身の健康にも悪影響を及ぼすに至りました。

申すまでもなく、スポーツは体力の増強、現代病への対策としてばかりでなく、スポーツを通じ、地域住民の連帯性と協調性を培い、明るくたくましい健全な心身の練磨を図ることに大きな意味があると言えます。それだけに貴連盟に期待するものが大きいわけであります。

創立30周年を迎えられた貴連盟がこれを弾みとしてスポーツ活動を通じて、健康で明るく豊かな郷土づくりを目指すとともに、十勝のスポーツ界のリーダー役として輝かしい未来に向かって、益々のご発展を祈念して、お祝いのことばといたします。